

花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA SHINBUN

第14号

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花係

〒803-8501 小倉北区城内1-1 ☎093(562)2466



花新聞キャラクター
ピッピちゃん

白野江植物園へ ボタンを観に出かけませんか。



満開の桜の季節が過ぎると、鮮やかなボタンの花が、白野江植物園を彩ります。さあ、美しい春に会いに行きましょう。

(写真/白野江植物園)

美しさの代名詞・ボタン

春を待ち焦がれていた心に、鮮やかな大輪の花が暖かく映ります。春咲きボタン。大きいものでは直径20センチ近くにもなる豪華な花は、古くから人々の憧れでした。原産国の中国では根皮が薬になることから、薬用植物として珍重され、前漢時代から栽培されていました。

日本への渡来は平安時代頃。深見草二、十日草などと呼ばれて、宮廷や寺院で育てられたそうです。以来、我が国ではボタンの栽培がさかんに行われ、今ではアメリカやヨーロッパに輸出されています。俗に「立てば芍薬、座れば牡丹」といわれますが、これは縦方向に伸びる芍薬に対して、枝分れにより横方向に伸びる牡丹を表わしたものの、いずれにしても、ボタンの美しさは多くの人々をとりこにできたようですね。

450本のボタンが出迎える
「白野江植物園」
一年を通して、季節の花々が楽しめる「白野江植物園」

楊貴妃のラジロマンスを 彩った花の王様・ボタン

豪華絢爛、威風堂々。数ある花のなかでも群を抜く華やかさと風格で、そんな言葉を思い浮かべさせるボタン。中国ではこの花を「花王」「花神」「富貴花」などと呼んで尊び、特に唐の時代の宮中ではボタンの花のもと、頻りに宴が催されました。皆さんもご存知の楊貴妃と玄宗皇帝のロマンスですが、その舞台の興慶池・沉香亭前にもボタンが彩りを添えていたそうです。美しさと気品を兼ね備えたボタン。ロマンスを飾るにふさわしい花ですね。

【花言葉】 気品・風格・はじらい



(写真/白野江植物園)

白野江植物園

- 四珂区白野江丁(丁)
 - 営業時間 9時～17時
 - 休園日 火曜日(休日にあてはめは別の翌日)
 - 入園料 一般500円/小学生100円
 - 駐車場 大型バス1台/乗用車80台有料
 - お問い合わせ
- TEL 093(34)8111

では、4月下旬から5月にかけて約40種450本のボタンが見頃となります。紫、白、黄、赤などの色とりどりの花と甘い香りが、訪れる人を優しく包みこみます。4月上旬には、満開のサクラが周防灘を望む丘をピンクに染める素敵な季節を迎えます。さあ、ご家族揃ってお出かけになりませんか。

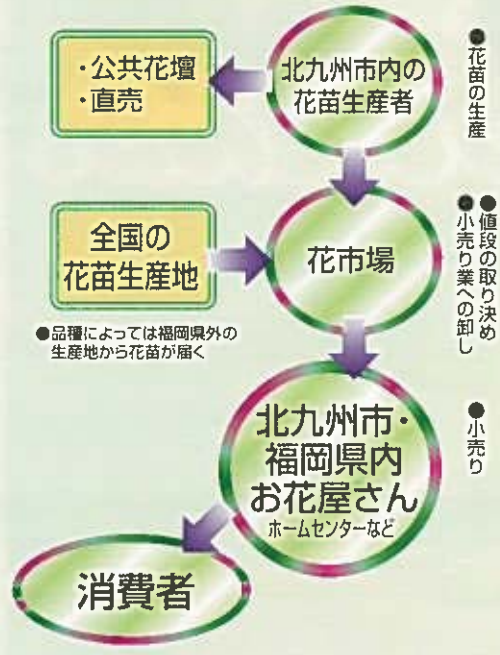
季節の花々が、皆さんのもとに届くまで。

花苗の生産・流通経路をご紹介します。

花づくりに惜しみなく愛情を注ぐ農家の人たち。消費者に素敵な花を届けたいと願う市場の人たち。多くの人たちの情熱に支えられて、季節の花々は皆さんのもとに届きます。



《花の流通過程》



家族みんなが集まるテーブルに華やぎを添える一輪の切り花。マンシヨンのペランダを彩る鉢植え。普段のありふれた光景に花があるだけで、暮らしの中に潤いが生まれます。季節ごとに多彩な品種で、目と心をなごませてくれる花々。その多くは、街のお花屋さんやホームセンターで手軽に買いたい求めることができますが、花も一般の商品と同様に生産・流通経路を経て皆さんのもとに届きます。今回の花新聞は「花をつくる人(花苗生産者)」「花の流通センター(花市場)」を取材し、花の流通のしくみをご紹介します。



愛情いっぱい、元気な花々が育っています。
花苗生産者レポート
●小倉南区 山崎さん
園芸ハウスの中には色とりどりのパンジーが元気良く咲いています。小倉南区で花苗生産を営む山崎さんの花畑では、約3万株の花苗が育てられています。季節により、パンジー、ノースポール、リナリア、ペゴニア、葉牡丹などを育てており、なかでもパンジーが生産の約8割を占めています。花苗の出荷先も様々で、「1割がゲリ



「花づくりを楽しむながら、本当に良い花苗を追求していきたい」という言葉に、花への限りない愛情とプロとしての誇りを強く感じ取ることができました。

北九州市内では約20件の農家が花苗生産に携わっており、生産される花苗は10年前と比較して約2倍に増えています。北九州市の花苗市場のシェアも地場産が約3分の1を占めています。生産農家の方々への応援と、花の街づくりに向けてご協力をお願いします。

インパークなどの公共花壇、約三割が直売所、その他が花市場などとなっているそうです。「自分が納得した苗を出荷しています。お客様に満足していただくことが喜びです」と話してくださった山崎さん。

また、手塩にかけて育てた新しい品種が市場で受け入れられる喜びも格別だそうで、苦労が多くても新しい品種への挑戦を続けているそうです。

花の最盛期である春には、20万から25万株もの花がセンターに集まります。花が最も少ない1月、8月でも、約15万株の花が揃うということです。センターはまさに花のデパートです。

競りの光景も圧巻でした。買い手の数は約百人。3人の競り人の手元に花が置かれ



今回お邪魔した「株北九州フラワー流通センター」では月・水・金曜が切り花、火・木曜に鉢物の競りが行われています。前日、九州内を中心に全国から集まった鉢物は翌朝10時に競りがスタートし、昼頃に終了。午後にはそれらの花が店頭に並び、皆さんのお手元に届きます。

りそのものが、まるで生き物のようです。

いかに良い生産者・産地を探し出すかが最大の苦労というのですが、場内にただよもう、いろんな香りが豊かな花の種類とその努力を伝えているようです。「楽しみは、毎日いろんな花が見られること」とおっしゃった三好社長さんの言葉が心に響く一日でした。



た瞬間に競り落とされ、ベルトコンベアで花が移動していきま。同時に電光掲示板に、花の名前・産地、生産者・値段、購入者名が表示されます。競

花通信

春の楽しみの一つが八幡西区の吉祥寺の藤まつりです。藤棚全体が風に揺れ、紫の美しいグラデーションと花の甘い香り、そして参道の出店が毎年私を呼ぶのです。

園田 静佳
20F Mコート アナウンサー / RB
ラジオまかもん北九州ポスター

まるで花のデパート！北九州フラワー流通センターをレポートしました。



花まち ニユース

スーパーおばあちゃん大奮闘！ 美しく生まれ変わった公園

大浦むつみ会(八幡西区)



新興住宅街の角にある「大浦東公園」4000㎡もある公園は花壇で囲まれ、可愛らしい花がそこかしこに咲いています。すべり台や砂場の周辺に

は緑が柔らかいじゅうたんのようになり、ゴミひとつ落ちていません。雑草は丁寧に抜かれ、思わぬ寝ころびたくなるような素敵な公園です。しかし、こんなにきれいな公園も、以前は草が生え、ゴミが散乱していたのです。そんな大浦東公園が、現在の姿に

変身したのは、ひとりのおばあちゃんの力によるところが大きかったといえます。そのおばあちゃん、嵐キクエさん(現在77歳)は、5年前から公園にクワを持って毎朝通い、荒れ地を少しずつ耕して、いつのまにか花畑にしてみましたというのです。こうした嵐さんの活動に



「み会」も70名ほどの大所帯に成長しています。また、花の世話を通じて、地域のふれあいがさかんになり、沢山の人が遊びにくるようになりました。



刺激を受けたのが、公園を大切にしようとして以前から定期的に公園を清掃していた「大浦むつみ会(老人クラブ)」の皆さんでした。男性陣が力を合わせて竹を切り出し、花壇に囲いを作り上げるなど、会の活動はますます活発になっていきました。それとともに公園も美しく生まれ変わり、今では「大浦むつみ会」

益踊りや月見の会などが開催され、子どもたちは嵐さんの一言で、遊んだ後の公園をきれいに帰るようにもなりました。荒れ地の多かった昔の公園を知る人にとっては信じられない光景です。嵐さんの1本のクワは、公園だけでなく人々の心までも変えたようです。

ご存知ですか？ パートナー花壇

北九州市では、市民の皆さんのボランティア活動や民間企業のご協力を得ながら「花咲く街かどづくり事業」をすすめています。パートナー花壇はこの事業の環として、公共の場所を個人・団体・企業などの皆様のボランティアにより、年間を通じて花苗などの購入から植付・管理までをしていただくものです。花壇にはネットを敷いて設置して、協力者の皆様を紹介しています。あなたがいつも目にしてるあの花壇も、実はパートナー花壇かも知れませんね。

参加人数は約70名。水やりや植替えなど花の手入れから、花をテーマにしたイベントの開催まで、その活動は多岐にわたっています。花を通じて地域の皆さんとの親交を図る「ひまわり町内会」の皆さん。そのひとつひとつの努力が実を結び、まことに明るさと潤いが生まれているようです。

りに取り組んでいます。全国的にも脚光を浴び、今では年間約200万人の観光客が訪れる門司港レトロ地区。気持ち良く観光を楽しんでもらおうとする、もてなしの心が、活動の原点です。



わたしたちも活動しています！

「只小倉駅北口と門司港レトロ地区「ひまわり町内会」さん

北九州市の玄関口にふさわしい快適な環境を目指し、小倉駅北口で花を植えています。

「門司港レトロ倶楽部」さん
「門司港開発株」さん

観光地として人気の高い門司港レトロ地区で、互いに協力しながらフラワーポイントの花飾

到津の森公園 (開園後2週間は入園料無料)

平成14年4月13日(土)オープン

約2年の閉園期間を経て、いよいよ今春4月に開園します。飼育空間や観察園路の工夫で、より自然な動物たちの生息環境を演出。各施設にもバリアフリーを取り入れ、誰でも気軽に利用できる施設として再整備さ

●入園料
大人800円 / 中学生400円 / 小学生以下100円

●お問い合わせ / 到津の森公園整備室
TEL 093(582)32237



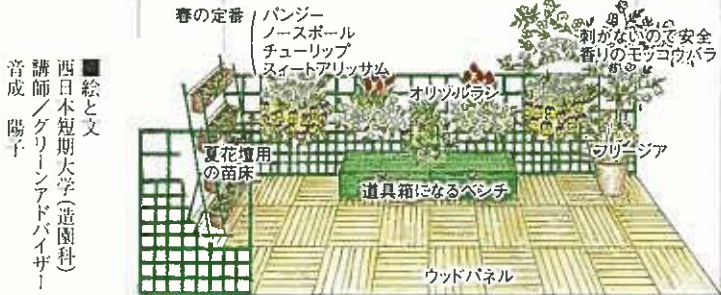
暮らしの花風景

ベランダを花と緑の憩いの空間に。

春、やわらかな陽射しを受けて膨らむ新芽のよう、に、私たちのガーデニング心も膨らみます。さあ、春の誘いに応じて、気軽にベランダガーデニングを始めましょう。

①デザインはシンプルでダイナミックに。和風、洋風など統一テーマを決めまし

よう。少ない品種を多く植えて、美しさとまとまりを強調し、狭さを克服します。
②メインのコンテナは、すべてワシシーズンと割り切って、最低年2回(5月の連休明けと11月頃)のペースでコンテナごと交換します。
別のコンテナに次の季節の花苗を早めに植栽し、育成します。花がチラホラと見えてきたら一気に前の季節のコンテナと交換します。
古い花苗は処分します。用土はリサイクルしましょう。



■絵と文
西日本短期大学(造園科)
講師/グリーンアドバイザー
音成 陽子

おでかけイベント

- 海の大道「フラワーピック」2002
092(603)1111
3月21日(木・祝)
5月6日(月・祝)
- グリーンパーク
074(5545)
2002春のフラワーフェスタ
3月23日(土)
5月6日(月・祝)

山田緑地
082)4870
写真展
「彩花・生きる遠い明日へ」
3月10日(日)〜24日(日)

白野江植物公園
034)8111
夜桜(17時〜20時)
4月6日(土)〜11日(木)

チューリップ祭り
0602)8417
則松金山川コスモス会
(八幡西区大字則松)4月中旬

2002年お花見情報

桜の購れ舞台 マナーを守って楽しみましょう!

勝山公園	4月初旬	丹精亭時期
中央公園	(やや早咲き)	
夜宮公園		
豊后崎公園		
足立公園	4月上旬	
高塔山公園	(標準)	
白野江植物公園		
和布刈公園		
響灘緑地		
河内貯水池	4月中旬	(やや遅咲き)
大里公園		
昭和池公園		
安部山公園		

*上記の開花予報は昨年のデータを元に作成したものです。あくまで目安としてご覧ください。
*印は照明設備があり、夜桜を鑑賞できる公園です。

花と緑の祭典

第2回 国際ガーデニング・コンクール in 北九州

「花と緑に囲まれた私の創る夢空間」をテーマに、暮らしのさまざまなシーンでのガーデニング&フラワーの楽しみ方を提案する催しです。第2回となる今回もテーマガーデンあり、展示コーナーあり、体験教室あり、コンテストあり、と楽しいイベントが目白押し。ご家族揃ってお出かけください。

●会場/西日本総合展示場新館
●会期/4月26日(金)〜29日(祝)
●前売券/一般500円/中高生300円/小学生以下無料
●当日券/一般700円/中高生400円/小学生以下無料

お問い合わせ先/実行委員会
093(551)4111

『北九州市花咲くまちづくりコンクール』

色とりどりの花々で私たちの街をもっと素敵にしたい。花づくりを通して心と心の暖かな交流を育みたい。そんな気持ちを込めてスタートした「北九州市花咲くまちづくりコンクール」。7年目を迎える今回も花を愛し、花づくりに情熱を注ぐ皆さんを募集します。初めて応募する方も、もちろん大歓迎!自慢の花壇で気軽に参加して、私たちの街・北九州市を花のまちにしましょう。

応募対象
市内で花づくりを行う個人や団体、学校、企業、商店。

応募方法
区役所等で配布している所定の応募用紙に花の写真(サービス判程度)全体がわかるものを貼って郵送してください。自薦・他薦は問いません。ご家庭や職場などで花づくりをしている皆さん、どしどし応募ください!

募集期間
4月1日(月)〜5月31日(金)
*応募用紙は3月初めから区役所等で配布予定

表彰
各部門から最優秀賞、優秀賞、優良賞、審査員特別賞を選出し、受賞者にはそれぞれ賞状、種、賞金を授与いたします。また昨年より新設した「特別功労賞」は、過去のコンクールの最優秀賞受賞者のみを対象とし、受賞者には賞状、種を授与いたします。

お問い合わせ先
北九州市建設局緑政課花係
(宛先は下記の通り)



昨年度個人部門・最優秀賞 八尋照和さん

花新聞だよ

小倉北区にお住まいの三河内さんからお手紙をいただきました。「私の趣味はお花の写真を撮ることです。北九州市は、とてもお花のきれいな街だと思います。いつもカメラを持ち歩いて道端に咲いた花などを写っています。お手紙には美しい花の写真が添えられていました。三河内さんをはじめ、花を愛する皆さんの心が、花の輪を広げていくのですね。」



坂瀬川にて(三河内さん撮影)

お便り待ってます。
ご自宅で咲かせた花やお気に入りの花の名所など、花にまつわることなら何でも結構です。あなたからのお手紙をお待ちしております。写真同封も大歓迎。お便りの一部は花新聞紙上で紹介させていただきます。

宛先
〒803-8501 小倉北区城内1-1
北九州市建設局
公園緑地部緑政課花係
TEL 093(582)2466
FAX 093(582)3114

訂正
花新聞13号の「ポタンツルの写真は「セン」コンクールの誤りでした。訂正とともにお詫び申し上げます。